

# 違反是正の実効性向上に向けた調査事業(平成25年度)

参考資料1-5

## 立入検査・違反処理の状況(大都市・中核市の比較)

	消防職員 一人当たり 対象物数	査察専従 一人当たり 対象物数	査察経験 5年未満 専従割合	予防技術 資格者 専従割合	査察専従 一人当たり 立検対象数
大都市	25.5	685.5	55.5%	32.5%	130.9
中核市	31.6	620.1	46.2%	39.0%	164.3

大都市は、査察専従員が比較的少ない体制で、かつ経験年数や資格者も少ない状況で多くの対象物を抱えている。

	立入検査実施率 (件数ベース)※1	立入検査実施率(対 象物数ベース)※2	違反指摘あり対 象物数の割合※3	是正率※4
大都市	26.5%	22.3%	48.3%	48.3%
中核市	27.2%	27.3%	42.6%	41.2%

※1 立入検査実施率(件数ベース) = 立入検査実施件数 / 防火対象物数 ※2 立入検査実施率(対象物ベース) = 立入検査実施対象物数 / 防火対象物数

※3 違反指摘あり対象物数の割合 = 違反指摘あり対象物数 / 立入検査実施対象物数 ※4 是正率 = 是正済み対象物数 / 違反指摘あり対象物数

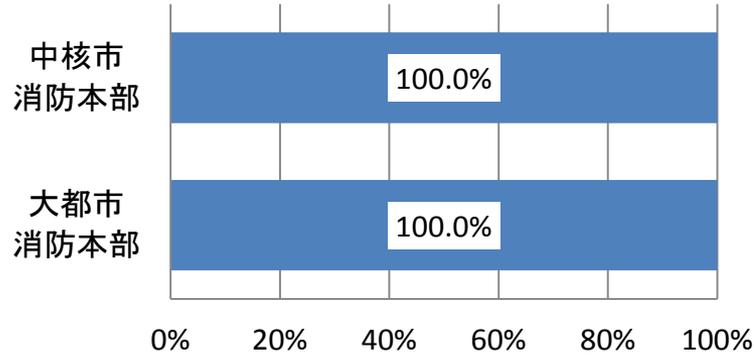
大都市消防本部は、大規模な複合用途防火対象物や、統括防火管理者選任義務対象物などが多いことから違反処理事務に時間を要すると推察され、査察専従職員一人当たりの立入検査実施対象物数は少ないが、是正率は中核市消防本部よりも高い。<sup>1</sup>

# 違反是正の実効性向上に向けた調査事業(平成25年度)

## 査察規程・違反処理規程等の整備状況(大都市・中核市の比較)

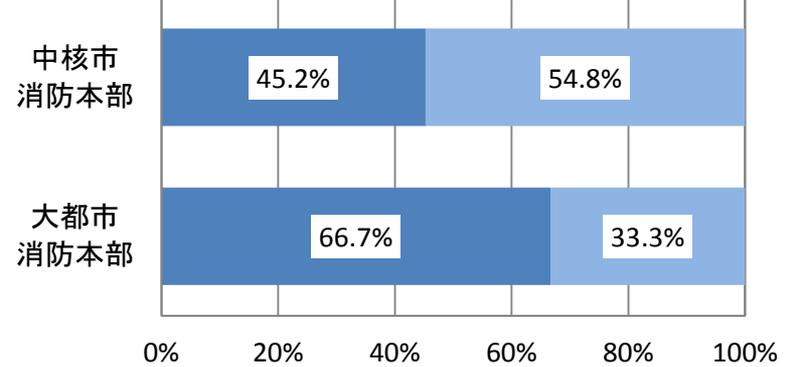
### 査察規程の整備の有無

■ 有り ■ 無し



### 立入検査マニュアルの整備の有無

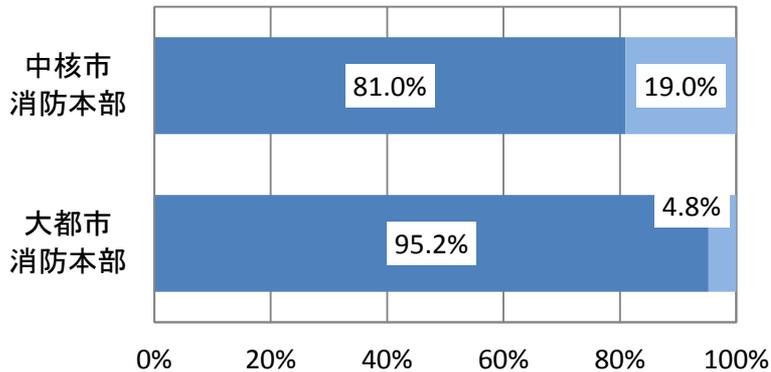
■ 有り ■ 無し



### 違反事項の改修計画の確認に係る

#### 規定の有無

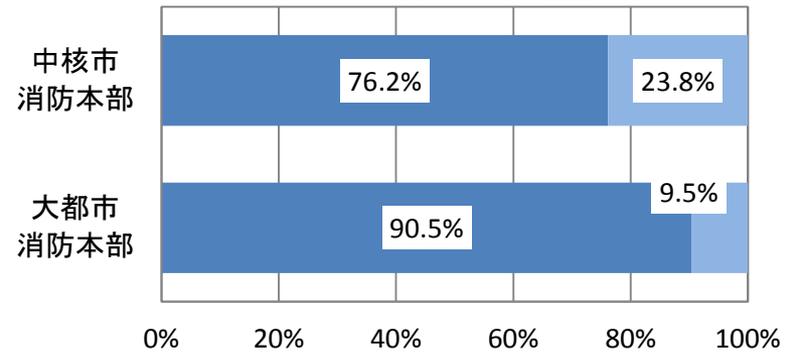
■ 有り ■ 無し



### 違反指摘事項の改修確認の

#### 手順の有無

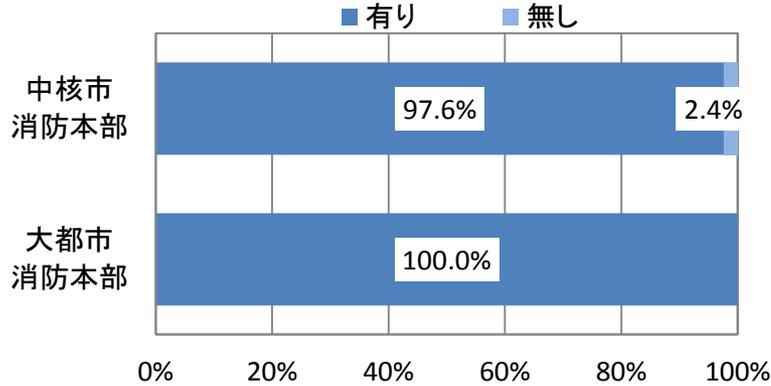
■ 有り ■ 無し



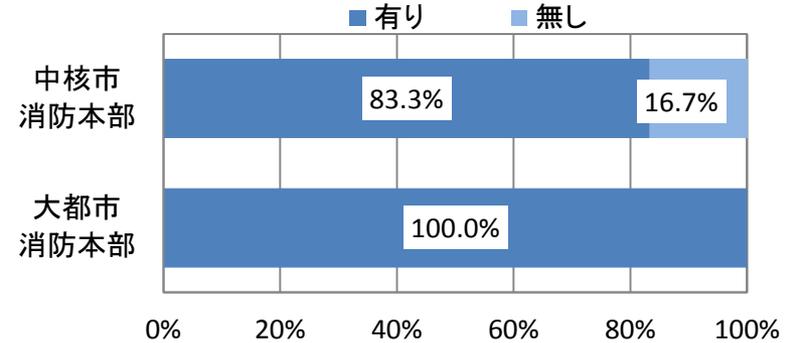
# 違反是正の実効性向上に向けた調査事業(平成25年度)

## 査察規程・違反処理規程等の整備状況(大都市・中核市の比較)

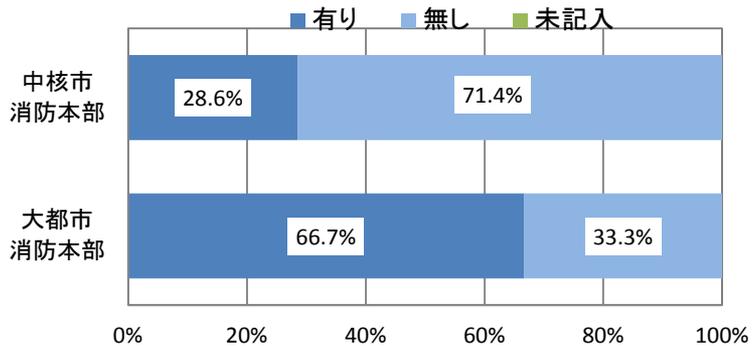
### 違反処理規程の整備の有無



### 上位措置移行基準の規定等の有無



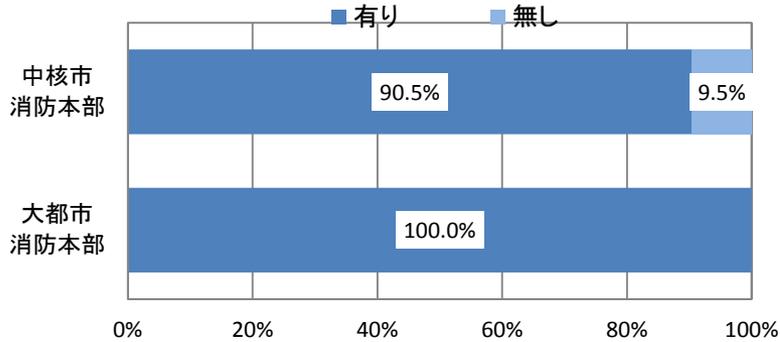
### 特に重要な消防用設備等の設置・維持がされていない対象物に係る違反処理基準の有無



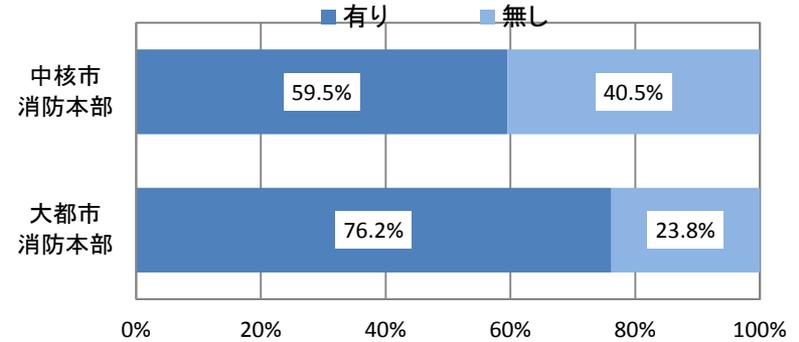
# 違反是正の実効性向上に向けた調査事業(平成25年度)

## 立入検査実施計画の策定、進捗管理・検証の状況(大都市・中核市の比較)

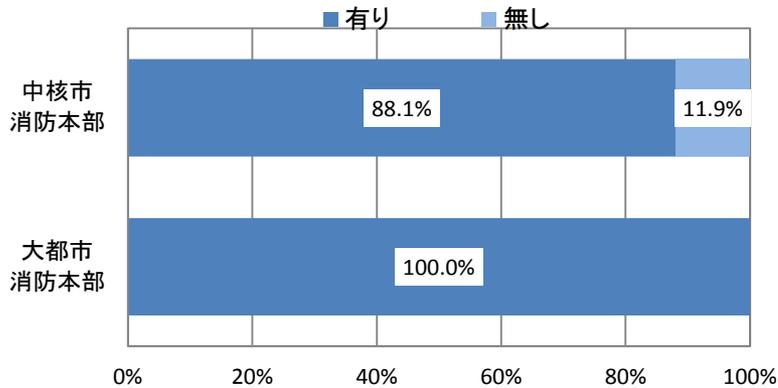
### 立入検査実施計画策定の 基準・手順の明文化の有無



### 立入検査実施計画策定時における ダブルチェック体制の有無



### 月報等定期的な進捗管理の有無



### 立入検査実施状況を検証する 体制等の有無

